



第32回全国街路事業コンクール

優
秀
賞

山形広域都市計画道路事業 3・4・207号 山形老野森線

山形県村山総合支庁建設部都市計画課

事業概要

本事業は、通勤、通学の動脈として利用されている路線において、未整備区間の拡幅と電線共同溝の整備を行ったものである。
狭隘道路の解消により車の走行性・安全性が向上したほか、ゆとりある歩道を設けたことで歩行者や自転車にとっても安全性が確保された。
また、話し合いを重ねた景観への配慮や、地元行事の安全な実施に貢献するなど、地域の活性化にも役立っている。

表彰理由

渋滞の解消及び歩行者の安全を確保しただけでなく、歴史的町並みの確保を最大限に考慮して、天童らしい町並みを市民とともに実現した優れた事業である。両側の歩行空間が大幅に改善されたことで、積雪時における通行の安全性も高まり、市民の暮らしやすさ・住みやすさが向上している。
また、拡幅後に再構築する建物の高さ・色彩・素材については、沿道住民と締結したまちなみ協定に基づき審査するなど、みちとまち全体について沿道住民と統一感のある街並み形成を進めている点が高く評価された。

事業延長: 674m
事業費: 約31億円

幅員: 18m
事業期間: 平成15年度～平成30年度